

「MHI REPORT 2024」について

本レポートの発行目的

三菱重工グループは、経営理念である社是に基づき、現在そして将来の社会の課題やニーズに多様な技術で応えることにより、その発展に貢献することで、成長を実現することを目指しています。

その理念を株主・投資家やさまざまなステークホルダーの皆さまにご理解いただくため、2014年3月期（2013年度）から、経営戦略や業績などの財務情報と、それらを支える経営資源やコーポレート・ガバナンス、リスクマネジメントに加え、当社グループと環境や社会との関係性などの非財務情報を一体的に伝える統合レポートとして、本レポートを発行しています。編集にあたっては、IFRS財団による「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省による「価値協創ガイダンス2.0」などを参考にしています。

対象期間：2023年4月1日～2024年3月31日（一部対象期間以降の活動内容も含まれます。）

対象範囲：三菱重工（株）および連結子会社

「MHI REPORT 2024」の主なポイント

当社は2024年5月に新たな中期経営計画「2024事業計画」を公表しました。このMHI REPORTも2024事業計画のスタートに合わせて誌面を刷新し、内容の充実を図りました。

冒頭の社長メッセージでは、当社の価値観や存在意義を述べ、目指す社会に至る道筋を説明しています。続くCFOメッセージでは、2024事業計画における財務面の戦略や目標、新たな配当方針などを解説しています。

特集記事は2件掲載しており、特集1は2024事業計画を取り上げました。当社グループが目指すポートフォリオ経営の強化について解説し、事業計画の策定を担ったCSOが一橋大学大学院経営管理研究科の藤原雅俊教授と対談して意見交換を行っています。特集2は昨年引き続き「MISSION NET ZERO」をテーマとし、脱炭素化技術を活かしてカーボンニュートラル社会の実現に貢献する当社グループの事業戦略や技術開発などを、2024年4月に新設したGXセグメントの取り組みを含めてご紹介しています。

そのほか、当社グループの持続的成長を支えるコーポレート・ガバナンス、サステナビリティ、リスクマネジメントの体制や考え方を解説しています。また、HR関連の記載を拡充し、「『未来を起動する』三菱重工グループのHR戦略」と題して、事業戦略の実現に向けたHR戦略を詳しくご説明しています。

情報開示の体系



「MHI REPORT」には、当社をご理解いただくために重要な情報を集約して掲載しています。より詳細な情報についてはウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mhi.com/jp/finance/>

